

新製品

2025年1月1日 販売開始!

WAGO

1204PULLTOOL-4SET

1204PULLTOOL-4SET とは

新製品のフェール圧着強度簡易測定治具、PULLTOOL-4と
フェール圧着工具 Variocrimp4がセットになった超お得セット!
フェールの圧着強度ってどうやって測定するの?
フェールの規格ってどうなっているんだろう?

その悩み、
簡単に解決
できます!

NEW



フェール圧着強度簡易測定治具
PULLTOOL-4 (最大4mm 対応)



フェール圧着工具
Variocrimp4
(型番:206-1204/0.25-4mm 対応)



フェール圧着の強度が
カンタンに測定できる!

ぜひこの機会に触ってほしいのは理由がある/
ワゴジャパンから3Kと3Aのご提案です!

簡単 解決

3K

不安を解消したい

久しぶりの使用、圧着強度は大丈夫だろうか?



安心 安全

3A

品質を安定させたい

始業前点検を行う事で安定した品質を!

規格 (DIN46228 part4/09.90, IEC/EN60999-1) について

定格断面積		IEC/EN による引抜力 (N)		
mm ²	AWG	60947-7-1	60998-2-2	60999-1/-2
0.2	24	10	10	10
0.34	22	15	15	15
0.5	20	20	20	20
0.75	18	30	30	30
1	-	35	35	35
1.5	16	40	40	40
2.5	14	50	50	50
4	12	60	60	60

カラー付きフェールはDIN46228 part4にて規定されています。
DIN46228 part4では引き抜き強度に対して、IEC60999-1に準拠
すること、と定められています。左表はIEC60999-1の引き抜き強
度値となり、上記の通りDIN46228 part4を満足するには左表の数
値を満足する必要があります。なおこの試験では接続された電線は
1分間の張力がかけられる、となっています。(規定値の重さで1分
間保持を行い断線や脱落がないこと) 日本電線サイズの場合下記
のように一つ上の電線サイズ規格値を参照してください。
0.25mm²、0.3mm²→0.34mm²、1.25mm²→1.5mm²、2.0mm²→2.5mm²、3.5mm²→4.0mm²
なお当社圧着工具206-1204は最小0.25mm²から使用可能です。

PULLTOOL-4 使用方法

準備が容易なペットボトルを使用して試験が可能！

用意するもの PULLTOOL-4、圧着工具 206-1204

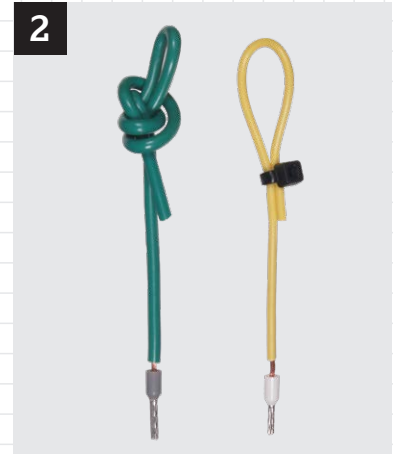
電線、フェルール、ペットボトル (おもりやプッシュスケールなどでも可能)

操作手順

右記QRコードより
動画でもご覧いただけます。

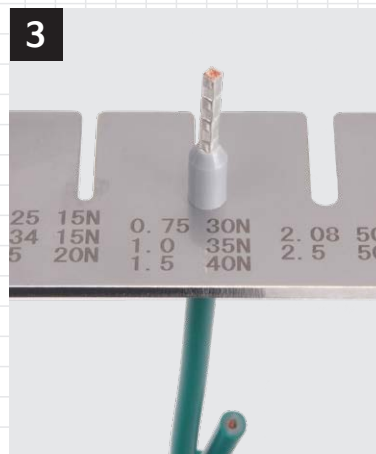


1 電線にフェルールを圧着する。規定より3~4mm程度長めに剥き出し圧着を行う、もしくは圧着後カラー部から下3~4mm程度被覆を剥く(治具にセットするため)



2 電線根元へおもりをぶら下げるための加工を行い、準備したペットボトル(重量は規定値の1.5倍)をセットする
注) 写真右のように結束バンドで止めた場合、重すぎると結束が外れることがある

3 カラー部直下の芯線を剥きだした箇所をPULLTOOL-4本体へスライドさせてセットする(本体に刻印されている電線サイズに合わせた箇所で使用してください)

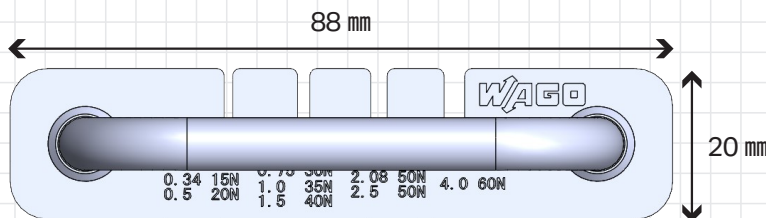


4 規定値1.5倍のおもりを5秒程度保持し、電線が抜けなければ終了

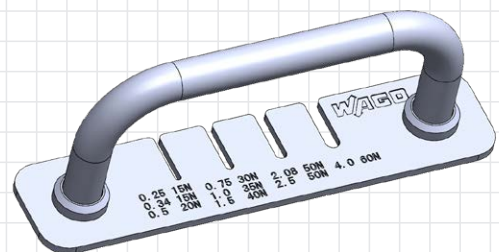
**試験に使用した電線は必ず
破棄してください (再利用不可)**

例) 0.75mm² 規定値30N, 1.5倍で45N 2ℓ×2本, 500ml×1本で約4.5kgのおもり(ペットボトル)を使用

●注意事項● 絶縁カラー箇所を支えているため重さによっては絶縁カラーが潰れることがあります。また重さによってはカラーが潰れるだけではなくフェルールから絶縁カラーが脱落することがあります。試験を行う測定箇所は電線サイズに合わせてご使用ください。(PULLTOOL-4本体に電線サイズの刻印があります)
規定値1.5倍のおもりを使用し5秒保持、というのは当社独自の簡易的な測定方法となります。IEC/EN規格では規定値を1分間保持することとなります。



原寸大



ワゴ ジャパン 株式会社

本社：東京都江東区亀戸 1-5-7 錦糸町プライムタワー
<https://www.wago.co.jp/>



ホームページ



X (Twitter)



LinkedIn



YouTube